



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和元年8月26日 第5号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

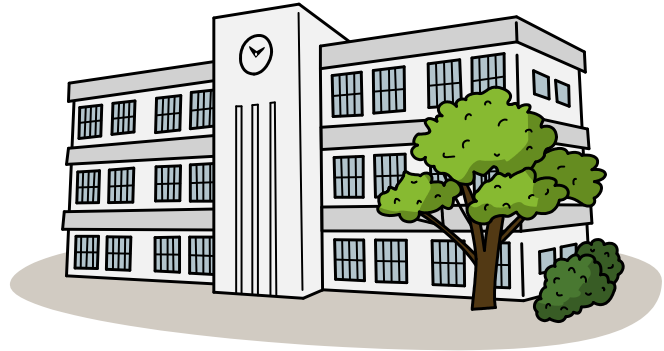
2学期の取組について

校長 新発田 靖

学校では、グランドデザインに基づく教育活動を行っています。そして学期毎に各種検査(テスト)や子ども・保護者のアンケート等の結果をもとにして、自己評価を行います。

さらに学校運営協議会の方からご意見をいただき、改善すべき点を明らかにします。

8月2日に学校運営協議会を開きました。結果を次に示します。



| 目指す子どもの姿 | 自己評価 |
|--|--------------|
| 【学力の向上】 | |
| 1 「授業がよく分かる」とする子どもが90%以上 | B 87% |
| 2 単元末テスト(国・算)の80%以上で全国平均以上 | B 77% |
| 3 進んで(計画的に)家庭学習ができたとする子どもが90%以上 | B 89% |
| 4 「佐渡や地域のよさについて伝えることができる」とする子どもが90%以上 | A 90% |
| 5 「将来の夢や憧れる仕事がある」とする子どもが90%以上 | B 87% |
| 【豊かな心の育成】 | |
| 1 「学校が楽しい」とする子どもが90%以上 | B 88% |
| 2 「あいさつがよくできている」とする子どもが85%以上 | A 91% |
| 【体力づくりや健康な生活づくりに取り組む子どもの育成】 | |
| 1 体力テストの長座体前屈で全国平均を上回る子どもが70%以上 | B 58% |
| 2 「早寝・早起き・朝ご飯」「メディアコントロール」で子どもの肯定的評価が80%以上 | A 88% 86% |

<学校運営委員の皆様の見解>

- ・学習については「分からないから教えてください。」といえる子どもを育てて欲しい。
- ・家庭学習については、個別に指導をする必要がある。
- ・全国学力テストの結果の「算数」の分析と対策をしっかりと行って欲しい。
- ・すぐキレない寛容性のある子どもを育てたい。社会性の育成を頑張っていて欲しい。
- ・その場に応じた臨機応変なあいさつができるようになって欲しい。また自分から進んであいさつできる人になって欲しい。
- ・言葉遣いが大切。けじめを付けて話せるようになって欲しい。
- ・スポーツに一生懸命取り組んでいる。けがを防止する講演会を行ってはどうか。
- ・メディアコントロールは、人任せにしない。
- ・子育てに悩んでいる方が学び合える場が必要なのではないか。
- ・地域の学校という意識をより高めていく必要がある。



家庭は私たちの大切な居場所です。コミュニケーションと絆を深める日として、家庭の日には、家族と一緒に過ごしましょう。

週に一度は！

てい きゅー びー
T 休 V

たまには画面じゃなくて
家族顔を見てみよう！

TVやスマホ、ゲームはひと休みひと休み。

<2学期の方向>

- ・学力向上に力を入れます。詳しくは「全国学力学習状況調査の結果の今後の取組」をご覧ください。また豊かな心の育成・体力の向上についてはより一人一人に目を向けた取組を進めていきます。